

舟橋村児童

●実施状況(概要)

- ・舟橋村小学校の児童、保護者が参加し、仏生寺地内の農業用水で生き物調べを行いました。
- ・舟橋会館前で班編成し、調査方法の説明を受けた後、調査場所へ移動し、まずは水質を調べました。
- ・タモ網を使つての捕獲が始まると、随所で悲鳴や歓声が湧き上がり、子供達は、「おった！」と目を輝かせながらドジョウやヤゴ、カエルなどを捕まえていました。
- ・今回の活動をとおして、「生き物が住みやすい環境」とは何かについて考えるきっかけとなりました。

場 所 : 舟橋村仏生寺地内

実 施 日 : 平成24年8月4日(土曜日)

参 加 者 : 舟橋村 児童 40人
保護者 11人
舟橋村環境保全団体・講師 他 17人
計 68人

活動内容: 水質調査、生き物の採捕、観察、記録、
捕獲生物や農業用施設等の役割説明

捕獲生物: ヤゴ、ドジョウ、タニシ、カワニナ、赤トンボ、
トノサマガエル、ツチガエル、アマガエル、
オタマジャクシ、アメンボ、イモリ、シジミ、
まるタニシ



●参加児童の感想(抜粋)

3年生 女子児童

いろいろな生き物がいたのでびっくりしました。とくにドジョウがいちばんおおかたです。おおきなドジョウがいたのでびっくりしました。うおづすいぞくかんのかたにおおきなドジョウはメスだとゆわれてびっくりしました。

5年生 女子児童

初めはなかなかどじょうやおたまじゃくしがとれなかったけれど、だんだんとれるようになってきました。でも、下の土がまじわって、取りにくかったです。CODやpHで水のごれを調べたら、すごくまでいかないけど、よごれていることが分かりました。よごさないようにしていきたいです。

5年生 女子児童

今日は、暑かったけど、ドジョウやヤゴなどの川や田んぼの動物、生き物を見つけられたので良かったです。最後は、かい館で魚津水族館の方にお話しをしてもらって、いろいろなことがわかってよかったです。でも、ドジョウは食べてみたいは、なりませんでした……。